

100 人綱引き 競技規則

とまこまいスポーツフェスティバル オリジナルルール

本規則は、市民大運動会で安全かつ円滑に競技を行うため、参加方法、チーム編成、対戦方式、勝敗決定方法等を独自に定めた、とまこまいスポーツフェスティバルのオリジナルルールです。

1. 競技概要

最大 100 名が参加し、抽選で編成した 4 チームがチーム「ハスカップ」とチーム「ホッキ」に分かれて対戦する綱引き競技です。最大 5 試合を行い、先に 3 勝したチームを勝者とします。

2. 参加対象・チーム編成

- 参加対象は小学 5 年生以上 70 歳未満とします。
- 集合時間までに受付を済ませ、指定された集合場所へ集まってください。
- 集合後、参加者全員でチーム分け抽選を行い、4 チーム（各 25 名）に分かれます。参加者が 100 名に満たない場合は、各チームの人数ができるだけ均等になるよう調整します。
- 審判長が抽選を行い、4 チームを「ハスカップ A」「ハスカップ B」「ホッキ A」「ホッキ B」に割り当てます。
- 団体で申し込んだ場合でも、同じチームにならないことがあります。

3. 競技用具・会場

- 主催者が用意する競技用ロープを使用します。
- ロープ中央にセンターマークを設け、その両側 2m の位置に勝敗判定用のマークを設けます。
- 競技開始前に、審判がロープ、競技場所および周囲の安全を確認します。

4. 基本ルール

- 各試合は、対戦表で指定された 2 チームがそれぞれ 25 名で出場します。参加者が 100 名に満たない場合は、審判長が両チームの出場人数を同数に調整します。
- 出場選手は指定された側のロープの横に、進行方向へ重ならないよう一定の間隔を空けて整列します。最後尾の選手もロープを身体へ巻き付けてはいけません。
- 審判長の「ロープを持って」の指示で、選手はしゃがんで両手でロープを握ります。この時点ではロープを引いてはいけません。
- 審判長の「ロープをあげて」の指示でロープを地面から持ち上げ、「構えて」の指示で腰付近の高さに保ち、引く姿勢を取ります。審判がセンターマークを中央線に合わせるまで、強く引いてはいけません。
- 審判長の「レディ、ゴー！」の合図で競技を開始し、自チームの後方へ向かってロープを引きます。開始合図前に故意に引いた場合はフライングとします。
- 1 試合の競技時間は、開始合図から 1 分間です。ただし、2m 引き込んだ時点または審判長が中断を宣言した時点で終了します。
- 競技中は、ロープに座る、寝転ぶ、ロープを身体へ巻き付ける、足でロープを押さえる、故意に手を離すなどの危険行為をしてはいけません。転倒した場合は、周囲の安全を確認しながら速やかに立ち上がります。
- 終了のホイッスルまたは審判長の合図があったら直ちに引くことをやめ、審判の指示に従ってロープを静かに床へ置きます。

5. 勝敗決定・反則

- 相手側の 2m マークを中央線まで引き込んだチームを、その試合の勝者とします。
- 1 分経過時点で 2m 引き込んでいない場合は、センターマークが自陣側へ移動しているチームを勝者とします。
- センターマークの位置でも判定できない場合は、3 分間の休憩後に同じ組合せで再試合を行います。
- 競技中にロープが左右いずれかへ 2m 以上振れた場合は危険行為とし、原因となったチームを敗者とします。

- 危険が予想される場合、審判長は競技を中断し、その時点のセンターマークの位置により勝敗を決定できます。

6. 競技方式・対戦順

第1試合から第4試合までを行い、チーム「ハスカップ」とチーム「ホッキ」の勝数を合計します。第4試合終了時点で2勝2敗の場合のみ第5試合を行います。最大5試合のうち、先に3勝したチームを最終勝者とします。

試合	対戦	実施条件・取扱い
第1試合	ハスカップ A – ホッキ A	実施
第2試合	ハスカップ B – ホッキ B	実施
第3試合	ハスカップ A – ホッキ B	実施
第4試合	ハスカップ B – ホッキ A	実施
第5試合	抽選で選ばれた2チーム	第4試合終了時点で2勝2敗の場合に実施。審判長がチーム「ハスカップ」から1チーム、チーム「ホッキ」から1チームを抽選で選びます。

7. 競技進行・審判

- 司会が競技開始前にルールと対戦順を説明します。
- 審判長1名、副審判長2名、タイム計測員1名、運営補助者10名程度を配置します。
- 副審判長は各チームの整列、人数および準備状況を確認し、準備完了後に旗で合図します。
- 審判長は競技開始、中断、勝敗、反則および再試合の要否を最終判断します。
- タイム計測員は1分間を計測し、終了時にホイッスルで合図します。

8. 安全・服装

- 安全のため、長袖・長ズボンの着用を推奨します。
- 運動靴を着用してください。裸足、スパイク、滑りやすい履物では参加できません。
- 手は素手とし、手袋等は使用できません。時計、アクセサリーその他接触時に危険となる物は外してください。
- 体調不良やけがが生じた場合は直ちに競技を中止し、審判または運営スタッフへ申し出てください。

9. 抗議・その他

- 競技進行上のトラブルが発生した場合は、審判長の判断に従ってください。
- 本規則に定めのない事態は、公平性と安全性を考慮し、審判長が決定します。
- 参加人数その他の事情によりチーム人数または競技方式を変更する場合は、競技開始前に主催者が参加者へ周知します。

競技進行（図解）

